

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域の小学校、中学校の就業体験受入れを行っている。地元区長会役員の方に工場見学会を開催している。また、須坂商工会議所主催の「まちゼミ」にて市民の体験授業の受入れも行っている。				4					9		11	12		14	15		17	
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地元養護学校生徒のインターン受入れ。 ・社員の消防団活動への送り出し協力。 ・会社周辺道路のゴミ拾い活動。 ・積雪時の会社周辺通学路の除雪活動				4							11			14	15		17	
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	公共物件中心であるが、地元木材を利用している。 【予定】地元杉材、カラマツ材の利用比率を上げていく。									8	9		11	12	13				
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	社は(経営理念)を毎朝朝礼時に復唱し、共有している。日常の出来事やトラブルを題材に社は(経営理念)の観点からどのように考え、行動すべきかを周知している。									8	9								17
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	車両運転時、交通事故の当事者となった場合には必ず警察に届け出る事、交通事故を目撃した場合でも率先して救護措置を行う様に指導している。飲酒運転は自分自身も会社自体も窮地に追い込む事を伝え続けている。																	16	
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	縦割り組織だけでなく、社員横断チーム(「環境整備」、「装備」、「地域貢献」、「社員親睦」の4チーム)を作っており、いざという時にプロジェクトチームを立ち上げ、話し合える環境にある。																	16	
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	外注協力企業、材料納品企業をお招きした懇親バーベキュー大会にて、弊社の考えをお伝えしている。(同じ仲間として、同じベクトルを向いて地域に貢献していくという考え)																	16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	会社内、工場内機械、取付現場でのリスクの洗い出し、評価を行っている。特に工場機械については、そのリスクを掲示して誰もがそのリスクを認識できる様にしている。また、現場においては現場朝礼時にRAKYを行い、作業員全員でリスクを共有している。																		16
40	□	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	地域を担う本業の取り組みに対して、商工会議所青年部主催の起業体験プログラム(ジュニアエコノミーカレッジ)への協力、地元中学校での出前授業に講師派遣、工場隣の高甫小学校の学舎連携クラブへの協力等、次世代教育を積極的に行っている。																		16
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	災害時の非常食、飲料水の備蓄を行っている。また、災害時の社員の連絡網を設けている。 【予定】BCPの策定と社内での共有を図る。										9		11		13 13.1			16	
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者候補を選定中である。承継し易い様に財務内容を少しずつ開示して来ている。									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)